

2019年2月1日 更新

袖-1GP₂₀₁₉

公式レギュレーションブック



目次

| | |
|----------------|-------|
| ▼ 袖-1GP のコンセプト | 3 ページ |
| ▼ 競技長について | |
| ▼ 開催日程について | |
| ▼ 参加レギュレーション | 4 ページ |
| ▼ 車両レギュレーション | |
| ▼ 走行について | |
| ▼ スコアシステム | 5 ページ |
| ▼ ジェントルマンスコア | |
| ▼ 認定ステッカー | 6 ページ |
| ▼ 基準タイムについて | |
| ▼ 装着タイヤについて | 7 ページ |
| ▼ ハンディキャップ | 8 ページ |
| ・ コンディションハンデ | |
| ・ AT 車両ハンデ | |
| ・ ランカーハンデ | |

▼ 袖-1GP のコンセプト

袖森を走るモチベーションのアップ

筑波の様に袖-1GP エントラントに限らず一般的に『袖森を〇〇で△秒』という基準をより明確化。

袖-1GP は練習の場ではなく日頃のスポーツ走行等での成果を発表する『公式記録会』の位置づけ

クルマの性能（オリジナルの性能）だけで順位が決まらない、チューニングによる性能アップ、ドライバーのスキルアップも個々の車種の基準タイムを元に争える新しいランキングシステムを啓蒙する。

▼ 競技長について

ペナルティの判断、コンディションハンデの判断（雨などセッション中のコンディション変化が大きい際は走行セッション終了後に再補正を行う事もありうる）、その他の事例が発生した際に袖-1GP の基本コンセプトに立って、エントラント、サーキット、主催運営のどこにも属さず中立な立場、プロのドライバーの目から判断をするものとし、その競技長の決定に関しては抗議等は一切受け付けません。

▼ 開催日程について（2019 年）※日程未定は決まり次第更新します。

| | | |
|-------|--------------|--------------------|
| 第 1 戦 | 2 月 24 日（日） | 第 28 回袖森フェスティバルと併催 |
| 第 2 戦 | 4 月 29 日（月祝） | 第 29 回袖森フェスティバルと併催 |
| 第 3 戦 | 6 月～8 月開催予定 | 単独開催 |
| 第 4 戦 | 8 月～10 月開催予定 | 単独開催 |
| 第 5 戦 | 11 月 10 日（日） | 第 30 回袖森フェスティバルと併催 |
| 第 6 戦 | 12 月開催予定 | 単独開催 |

▼ 参加レギュレーション

- 参加車種の基準タイムから 10 秒以内のタイムで走行できる方を参加資格とする。
- 年間 3 戦以上参加された方を賞典対象とする。(スコアランキングは参加回数に限らず掲載)

▼ 車両レギュレーション (袖-1Driver's Score・袖-1Best Laps 共通)

自走で来て無事に自走で帰ることの啓蒙として

- ナンバー付き車両限定 (仮ナンバー禁止)
- 袖ヶ浦フォレストレースウェイ音量規制 (95db) 適合車
- ラジアルタイヤ限定 (メーカー指定無し)

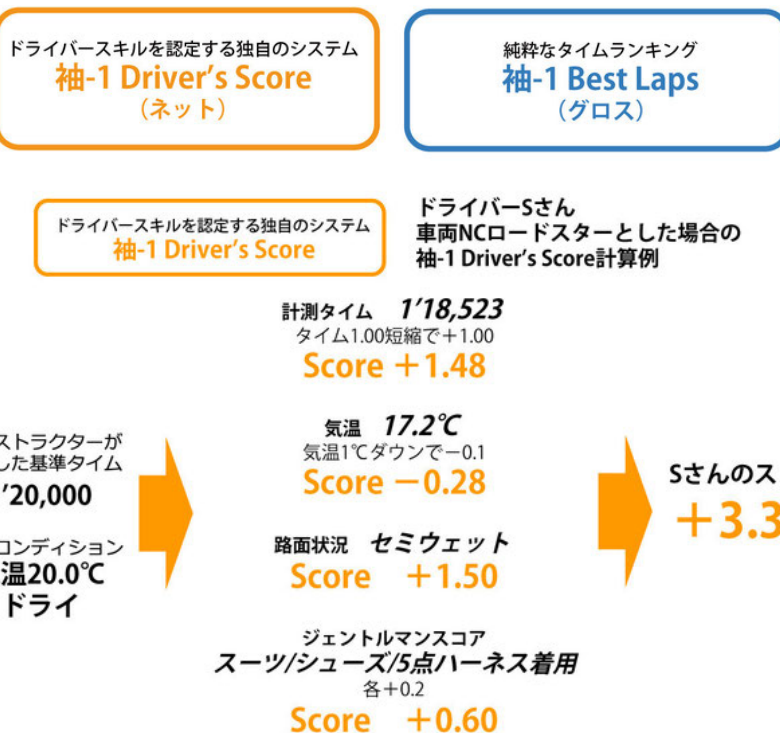
※ ラジアルタイヤでも袖-1GP 事務局が設定する条件に満たない場合、**参考タイム・参考スコア**とする。

(レギュレーションブック 7 ページ「装着タイヤについて」にて条件記載。)

▼ 走行について

- ピットから直接ピットロードへ進入が可能な大会時、サインガードでスタッフが緑旗を振るまで進入禁止とする。緑旗掲示後のピットロードへの進入は自由。
- 気温、コンディションハンデはセッション開始 10 分前に計測を行い、ピットロードエンドでホワイトボードによる掲示で参加者と共有を行う。
- アタックラップ時にはヘッドライト ON を推奨。
- 付け忘れ、消し忘れがないように注意。ただし、消し忘れ等のエラーによるペナルティは課さない。
- ペナルティの実施可否や種類 (厳重注意、タイム抹消など) は競技長が決定する。
ペナルティ対象になる可能性がある行為
(例) : 赤旗の原因となるコースアウトやクラッシュ、ホワイトラインカット等
- オフィシャルは袖-1GP 運営側で依頼した人数で行う。

▼ スコアシステム



※ 各大会で同スコアの場合はセカンドベストタイムによるセカンドスコアで決定。

※ 年間スコアランキングで同スコアの場合は他の出場ラウンドの中からセカンドベストのスコアで決定。

▼ ジェントルマンスコア

レーシングスーツ、シューズ、ハンスデバイス、4点以上のハーネスを装着しているドライバーはすべてスコアを0.2ずつ加算。

・ FIA 現行公認 (8856-2000) [下写真左]・・・0.2 ずつ加算

・ FIA 旧規格 (1986-STANDARD、ISO6940) [下写真中・右]及びカート規格 (CIK-FIA) ……0.1 ずつ加算

※ ネットサポートの「DefNder」については2016年シーズンより0.1加算とする。

※ FIA公認の詳細については、車検/装備品チェックの際にレース・オフィシャル経験のあるスタッフが確認する。

※ 事務局が定める「装備品チェック」の時間に装備品の確認が取れない者はFIA公認の装備を着用していてもスコア加算をしない場合がある。



▼ 認定ステッカー

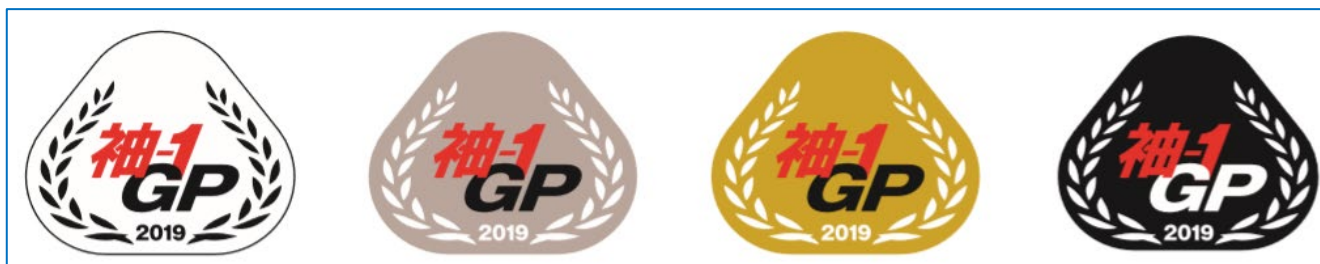
ベストスコアに応じて認定ステッカーをプレゼント。

【ホワイト】

【シルバー】

【ゴールド】

【ブラック】



<ホワイトステッカー> 参加・出走し、スコアを残すと獲得できる。

<シルバーステッカー> ベストスコア 2.50 以上で獲得できる。

<ゴールドステッカー> ベストスコア 5.00 以上で獲得できる。

<ブラックステッカー> 年間3戦以上参加された表彰対象者の中で上位10名が獲得できる。

▼ 基準タイムについて

基準タイムはプロ Dr がドラサポ等、お客様のクルマを安全な範囲である程度アタックするスピード（プロのフルアタックから1秒落ち位の8～9割レベル）で気温20度、コースコンディション通常レベルの中で走行した時のタイムから Good ジェントルマンドライバーと言える“プロから1.5～2.5秒以内”のレベルで走っているタイムを想定し基準タイムとする。

例) 澤が15秒3で走行した場合（気温20度、コンディション通常）

16.8～17.8秒が基準タイムとなる

基準タイムの調整はエントラント側からの要望で主催者はフレキシブルに対応し反映する必要がある。

※ 公式サイト「基準タイム」ページで公開

袖-1GP 2019



▼ 装着タイヤについて

袖-1GP では下記の条件に満たさないタイヤを使用すると表彰対象外となり「スコア」「タイム」共に参考記録として扱う。

- ・ S タイヤとして区別されるタイヤ
- ・ コンパウンド別の設定がされているタイヤ
- ・ 20 サイズ以上の展開がない「サーキット向け高性能タイヤ」

(データ上、驚異的なタイムが出ないタイヤの場合はサイズ展開が満たなくても正式記録として扱う。)

※ 下記リストにないタイヤで申込された場合はその都度、上記条件を踏まえて事務局内で審議を行う。

【過去の参加履歴より条件に”満たしている”と判断するタイヤ】(メーカー別、順不同)

| | | |
|--|--|---------------------------------|
| ◆ BRIDGESTONE POTENZA RE-71R / RE-11S / S007A | ◆ KUMHO ECSTA V700 / V720 / PS91 | ◆ FEDERAL 595RS-RR |
| ◆ YOKOHAMA ADVAN A052 / NEOVA AD08R / A008 | ◆ MICHELIN PILOT SPORT 4 / 4S / CUP 2 | ◆ ZESTINO Gredge 07RR / 07RS |
| ◆ DUNLOP DIREZZA ZIII / SPORT MAXX RT | ◆ PIRELLI P-ZERO | ◆ NANKANG AR-1 |
| ◆ TOYO TIRES PROXES Sport | ◆ Hankook VENTUS R-S4 | ◆ NITTO INVO |

【過去の参加履歴より条件に”満たしていない”と判断するタイヤ】(メーカー別、順不同)

| | | |
|---|--------------------------------------|--------------------------------|
| ◆ BRIDGESTONE POTENZA RE-12D / RE-06D / RE-05D | ◆ DUNLOP DIREZZA ZII★ / β02 / β04 | ◆ KUMHO ECSTA V710 |
| ◆ YOKOHAMA ADVAN A050 | ◆ TOYO TIRES PROXES R888R | ◆ Hoosier RACING DOT RADIAL |

以降、禁止タイヤとして扱う場合は袖-1GP 実行委員会で協議を行い決定し、袖-1GP 公式サイト「レギュレーション」ページへの記載を行う。

上記にないタイヤに関しても、今後新リリースされタイヤやエントラントからの声を元に審議の対象、条件に満たしていないタイヤに加わる可能性がある。

▼ ハンディキャップ

【コンディションハンデ】

コンディションによるスコア補正。

天候、気温、路面状況によりスコアを補正し、シーズンに依存しないスコアを構築する。

気温：気温 20°Cを基準点として、1.0°C上昇で 0.1 スコア加算

路面状況：ドライを基準として、ウェットの度合いに応じてスコア加算

FF車・AWD（4WD）車とFR車・MR車・RR車でスコアアップ率が異なる。係数についてはコンディションによって異なる。

基準：コンディションハンデが7秒未満の場合は係数 1.1。7秒以上の場合は係数 1.2。

例：ハンデが6秒の場合、FR/MR車のスコア加算は 6.00、FF/AWD車のスコア加算は 5.40

ハンデが8秒の場合、FR/MR車のスコア加算は 8.00、FF/AWD車のスコア加算は 6.40

WET コンディション時には、走行時間中にコンディションが変化する事を鑑みて、競技長の判断により走行後にスコアを再設定する場合がある。 **その場合は走行後 10分以内にエントラントへ発表をする。**

【AT 車両ハンデ】

基準タイムが **1'23.00 より遅い** AT車はスコアに 0.8 を加算する。

対象者は受付時にスタッフに報告し、車検時に袖-1GP オフィシャルが確認を行う。

【ランカーハンデ】

前年のスコアランキング上位 5名に対して各大会のベストスコアからスコアを減算する。

減算するスコアは前年のランキングによって異なる。※ 大会毎、累積なし。

下記、減算するスコア。

1位：- 1.00

2位：- 0.80

3位：- 0.60

4位：- 0.40

5位：- 0.20